

<教学・伝道部会>

【役割・目標】

- ・ 現実の問題を直視した視点から、み教えに学ぶ姿勢を確立する。
- ・ 差別を許さない教学、「御同朋の教学」の具体的あり方を検討する。
- ・ 文書伝道や視聴覚伝道推進について、広報部会等と連携して進める。
- ・ 各部会からの教学的提起や課題に適切に対応する。

【前年度の報告】

- ・ 別院表忠塔が建てられた歴史的背景、またその時代の教団と政治との関わり等についての学びを深めた。
- ・ 様々な現代社会の問題、課題に関心を寄せ、特にご門徒の方々が、今何を求められているのかということについて協議を重ねた。
- ・ 「教学研修会」を下記の通り開催した。

| | |
|-----|--------------------------------------------------|
| 期 日 | 2019（平成 31）年 2 月 22 日（金） |
| 会 場 | 本願寺広島別院 共命ホール |
| 講 師 | 白須浄真 氏（広島大学敦煌学プロジェクト研究センター顧問） |
| 講 題 | 『九条武子さんに見えていた世界』 ～アングリマーラ（指鬘外道）と柳原白蓮を手がかりとして～ |

【今年度の課題・計画】

- ・ これまで長期間にわたり学びを深めてきた別院境内の表忠塔についてのまとめを行い、説明版を設置する。
- ・ 現状に即応する教学的課題を引き続き協議する。
- ・ 自死問題について取り組む中で「よりそう」という具体的な実践活動を行う。
（「自死遺族の集い」に参画する。）
- ・ 様々な現代の課題について関心を寄せ、念仏者としての取り組みを考える。そのために他部会との連携を強化してすすめる。
- ・ 他宗派との関係の中から学ぶものを得ながら、さらなる活動に資する取り組みを試みる。
- ・ 教学研修会の開催